

研修上の留意点等を説明

雇用就農資金事業説明会

大阪府農業会議は3月5日、大阪市内・J Aバンク大阪信連事務センターで「雇用就農資金」(令和6年度第3回募集)事業説明会及び研修会を開き、

同事業で採択された2経営体の研修指導者及び研修生計4人が出席した。

当日は、農業会議より事業実施の留意点について説明。その

後、社会保険労務士の橋本將詞氏による「雇用就農者の育成強化等に関する研修」をテーマとした研修を実施した。

研修では、労務災害を防止するため安全衛生上留意すべき点や、人材育成に際して必要な考え方等について説明した。

(沼田)

お知らせ

令和7年度

全国農委会長大会

◇日時 5月28日(水)
13時～14時50分

◇場所 LINE CUBE
SHIBUYA(渋谷)

◇議案

公会堂)
新たな基本法、基本計画における政策の実践に向けた提案(案)ほか



なんなのか。

府庁を退職し、八百屋を始めるときに多くの人から「儲からへんのちゃうの?」とアドバイス?をいただいた。みんなわかっていて、そう、農産物に関わる多くの人は「儲かっていない」のである。

産業として発展していくには、儲からないといけない。一朝一夕にはいかないが、誰かが動かないことには何も変わらない。まずは、見積書を変えることから始めよう。

農産物にも「諸経費」必要でしょう?

◇筆者の紹介(ふじわりようすけ)

平成17年4月に大阪府入庁。17年間、農業経営者の経営改善や新規就農者支援を実施。

令和4年8月に府を退職し、(株)シーズクリエイトを経て、地域のオーガニック農産物の販売、WEB講座を実施。令和5年6月に同社を退職し、80831を開業。桃山学院大学ビジネスデザイン学部非常勤講師。

随 想

米価格の高騰は当分収まりそうにないが、気温が上がり、野菜の相場も落ち着いてきて、スーパーの店頭では100円以下の野菜も並ぶようになった。

コマのニユースは盛んに流れているが、価格が暴落した(落ち着いた)野菜についてはほとんど報道されていない。



500円のキャベツは高いのか?

80831(ヤオヤサイ)

代表 藤原 亮介

帰るのだ。

ここに日本の農業の構造的問題が隠れていると感じる。食料品は安くて当たり前。だから高騰すると、生産者や流通業者がクローズアップされる。皆が皆

500円のキャベツを買うとは思わないが、その原因や背景を

毎日使う食材は安いに越したことはないが、少々安すぎないか。日々消費者と接しているなかで、昨秋のキャベツ500円シヨックのときにも常連客から「キャベツ高いよね」があいさつのようになっていた。

「500円のキャベツ」は高いのか。お好み焼きには欠かせない冬